

公立高校入試直前・直後の過ごし方

開倫塾
塾長 林 明夫

1. はじめに

県立高校入試まで、ほんとうに、もうわずかとなりました。

そこで、高校入試を受ける直前と、受験終了後の「効果的な」過ごし方を考えてみます。

2. 入試直前の過ごし方

①各科目とも、あれこれやりたいことは多いと思いますが、本当に学習したい教材を一つか二つにしぼりこみ、専念することが大事です。

②自分はいまもしかしたら合格しないではないかと「悩まないこと。」いくら悩んでも成績は一向に上がりません。悩む「ヒマ」があったら、不足している勉強をすることをおすすめします。

③入試当日は、少し早めに時間に余裕をもって出発すること。試験をやっていて気分が悪くなったら、遠慮せず申し出て、少し休んでから保健室で受験させて頂くよう申し入れること。問題が配られ「カー」と頭に血がのぼりそうになったら、ゆっくり深呼吸をし、やさしい問題をさがし、それから解き始めること。

3. 入試後の過ごし方

①発表までは、不安かもしれないが、読みたかった本を読んだり、見たかった映画を鑑賞するなどしてリラックスして過ごすこと。

②合格発表後は、早めに入学予定の高校の教科書を入手して、英語と数学と国語の3科目は、半分以上終わらせてしまうこと。

③不合格の場合も、いつまでもくよくよしないで、「高校で勝負だ」と考え、どんどん高校の教科書の予習をすすめることが大事。

4. おわりに

①受験を支えて下さった保護者をはじめ、家族には感謝の気持ちを持ち、もしできれば感謝を「ことば」に出して表すことが大切です。

②「おじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さん、お兄さん、お姉さん、弟の〇〇君、妹の〇〇ちゃんどうもありがとう。お陰様で合格しました。しっかり勉強します。」と言えたら、卒業です。